

会社名の決定について

平成27年度末の北海道新幹線開業に伴いJR北海道から経営分離される並行在来線（五稜郭駅～木古内駅間）を運営する第三セクター鉄道会社の「会社名」を10月1日から11月23日まで募集したところ全国から6,207件のご応募をいただきました。会社名選考委員会において選考した結果について、株主総会にて承認いただき、下記のとおり決定いたしました。

■新会社名 どうなんいさりびてつどう
道南いさりび鉄道株式会社

■受賞者

会社名に決定した最優秀賞（賞金5万円と副賞の記念乗車証）は、同名作品21点の応募があり、抽選の結果、東京都のおぎの荻野だいすけ大助様が受賞いたしました。抽選で選ばれなかった同名作品応募者の皆様には、記念乗車証を贈呈いたします。

※贈呈式は、来年3月の開業1年前イベントで行う予定。

その他、優秀賞（賞品：函館市・北斗市・木古内町の特産品）4点の受賞者は、以下の通りです。

北海道七飯町 米田 力 様
北海道北斗市 小野 啓一 様
北海道札幌市 西 清孝 様
北海道遠軽町 菊池 裕之 様

■会社名選考委員会

会社名選考委員会は、「公立はこだて未来大学の木村健一教授」を委員長に、有識者として「JPO1編集長の土居功様」「鉄道フォトライターの矢野直美様」を迎え、地元商工会議所青年部会長・商工会青年部長及び沿線自治体から推薦いただいた方で構成しています。

※会社名選考委員会委員長及び社長コメントは、別紙のとおり

【お問い合わせ先】

北海道道南地域並行在来線準備株式会社 経営企画部 総務課
〒060-0003 札幌市中央区北3条西6丁目1番地 北海道庁1階
TEL. 011-252-9501（お問い合わせは、平日の8:45～17:30）
URL: <http://www.hd-r.jp/index.html>（会社概要はホームページに掲載）

※リリース先（同日配布） 道政記者クラブ、渡島道政記者会

会社名選考委員会委員長 木村 健一（公立はこだて未来大学 教授）

この鉄道のイメージを象徴的に表す海や風、星といったキーワードを含んだ名称が多数寄せられ、道南、渡島、南北海道などの地域を表すワードを加えた名称が最終選考案に並びました。地域からの意見に加え、道内外の外からの目線を加味し、この地域を表すワードで最も強い推薦があった「いさりび」に集約され、決定案として「道南いさりび鉄道」が選ばれました。

今後、地域の生活交通機関としての役割に加え、新たにより多くの観光客も受け入れる鉄道として、親しまれ、判りやすい英語表記、略語、ロゴ、コーポレートカラー等のビジュアルイメージ作りにもつなげていただける事を期待します。

代表取締役社長 荒川 裕生

弊社「北海道道南地域並行在来線準備株式会社」は、1月1日をもって、社名を「道南いさりび鉄道株式会社」と変更いたします。

この度の会社名公募に関しましては、地元高校生をはじめ全国から6,000件を超える多くの応募をいただきました。これも沿線地域の皆さんのこの路線への思いや、弊社に対する大きな期待の現れだと思い、社員一同改めてその責任の重さとやりがいを感じています。

また、先日行われた、会社名選考委員会では、深慮の末、弊社にふさわしい名前を選考していただき、木村委員長をはじめ委員の皆様には感謝申し上げます。

今後も、開業に向けて地域の皆様と共に精一杯、魅力ある鉄道づくりに邁進してまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。